



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 25
2025.10.29 文責：校長 松田

業間マラソン

10月の体力向上の取り組みとして「業間マラソン」を実施しています。この取り組みは、子供たち一人ひとりが体力や持久力を向上させるとともに、目標達成のために努力しようとする態度を育てることもねらいとしています。また、本校の児童の肥満割合が約20%と高いことから、すべての子供たちにしっかりと運動量を確保させ、健康的な身体づくりにつなげていきたいと考えています。

業間マラソンでは、曲がスタートしてから終わるまで、子供たちはそれぞれが自分のペースで一生懸命走り切る姿が見られます。日々の取り組みを通して目標を着実に達成することを目指し、子供たちを励まししながらサポートしていきたいと思います。



一関地方児童音楽発表会に向けて

3・4年生の子供たちは、11月6日(木)に開催される一関地方児童音楽発表会に向けて、合唱とリコーダー練習に励んでいます。発表会では、素敵なハーモニーを会場に響かせることを目標にしています。

日々の練習を通して、子供たち一人ひとりが音楽の楽しさと、仲間と一緒に協力し合う素晴らしさを感じてくれることを願っています。これから本番までの間も努力を続け、心をつなげた演奏が披露できるよう、精一杯頑張らせていきたいと思います。

保護者の皆様には、お子様への温かい応援とご協力をお願いいたします。ぜひ当日は、お子様の晴れ舞台を楽しみにしてください。



音読集会(3・5年)

本校では、語彙を豊かにし、ことばの感性を磨くことをねらいとして「音読集会」を開催しています。この集会では、各学年が「ことばの時間」の取り組みについて発表し、子供たちの言語能力向上を目指しています。

10月28日(火)に第1回の音読集会が行われ、3年生と5年生が発表をしました。3年生は「雨ニモマケズ」を、まずは早口読みで披露。その後はたけのこ読みで、交互にリズム良く読み進め、聞く人を惹きつけました。5年生は詩「ひがんばん」に取り組みました。リレー読みによるスムーズな声のリレーで、詩の美しさを感じさせました。その後の追い読みでは、声が重なり合い、新たな響きを生み出しました。

子供たちの一生懸命な音読に、全校が引き込まれました。言葉の力や表現の大切さを改めて感じた時間でした。この取り組みを通して、子供たちが日々の生活でも自信を持って人前で発表する力も培えるよう続けていきたいと考えています。



さつまいも収穫(1・2年)

秋が深まり、食欲の秋が訪れる中、1・2年生が生活科の授業で育てたさつまいもの収穫を体験しました。これまで日々お世話をしてきたさつまいもが、立派に大きく実り、子供たちは大喜びでした。収穫の瞬間には歓声が上がり、子供たちの満面の笑顔が印象的でした。収穫したさつまいもは、各学年でお祝いを兼ねて楽しむ予定です。

この活動を通して、子供たちは自然の恵みに感謝する心や、作物を育てる楽しさを学んだことと思います。



クラブ活動(10月)



スポーツクラブ…サッカー



パソコン・図エクラブ…粘土工作



ゲーム・昔遊びクラブ…線おに遊び



家庭科クラブ…巾着づくり